



TKI



登美高 国際交流通信 第2号

奈良県立登美ヶ丘高校
国際教育部 編集
2019年6月 発行

2021年度からの入試英語、どうなるんだろう？

— 英語は「読む」「聞く」「話す」「書く」の4技能評価を導入 —

英語は4技能（読む・聞く・話す・書く）を評価するため、実施形態を含めて大きく変わります。

グローバル化が急速に進展するなか、英語のコミュニケーション能力を重視する観点から、大学入学者選抜でも4技能を評価する必要性が示されてきました。現行のセンター試験は「読む」「聞く」の2技能の評価に留まっているとされ、新テストでは4技能を評価する方向で検討されてきました。しかし、センター試験のような大規模な集団に、同日に一齐に「話す」「書く」に関する試験を実施するのは難しいものがあります。そこで、すでに4技能評価を行っている民間の資格・検定試験を活用することが提示されました。

英語は2020年度から2023年度までは大学入試センターが作問し共通テストとして実施する試験と、民間の資格・検定試験の両方が用意され、各大学はいずれかまたは双方を利用できます。このうち、大学入試センターが作問する英語の試験については、現行の「筆記」は「筆記（リーディング）」に改められます。試験時間は「筆記（リーディング）」80分、「リスニング」60分（うち解答時間30分）と変更ありません。民間の資格・検定試験については、その活用を支援するため「大学入試英語成績提供システム」が設置される予定です。一定の要件を満たすことが確認された資格・検定試験がこのシステムに参加することになります。2018年3月末に、2020年度に実施される最初の共通テストで活用される7団体23の資格・検定試験が決まりました。

成績提供システムに参加する資格・検定試験の受検者は、高校3年生以降の4月～12月の間に受検した2回までの資格・検定試験の結果が大学に提供されます。成績結果は、受検者が資格・検定試験の受検を申し込む際に、大学入試センターからあらかじめ個人ごとに発行されたIDを記載することにより、試験実施主体から大学入試センターへと成績が送付され、さらに大学入試センターから大学へと提供される仕組みです。提供される成績は、各試験のスコア（バンド表示も含む）とCEFR（*）の段階別表示、（合否がある場合は）合否が基本となります。

* CEFR [ヨーロッパ言語共通参照枠 / Common European Framework of Reference for Languages] : 外国語の学習・教授・評価 (Learning, Teaching, Assessment) のための国際指標。

共通テスト 英語成績提供システム参加試験とCEFRとの対照表

(2019年1月現在)

CEFR	ケンブリッジ英語検定		実用英語技能検定		GTEC		IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC® L&R+S&W
	A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency		3級, 準2級, 2級, 準1級, 1級		Core, Basic, Advanced, CBT						
C2	230 200						9.0 8.5				
C1	199 180	(190) B2 First/for S C1 Advanced	3299 2600	合格スコア 2630 1級	1400 1350		8.0 7.0	400 375	800	120 95	1990 1845
B2	179 160	(170) B2 First/for S	2599 2300	合格スコア 2304 準1級 (2304)	1349 1190	(1280) Advanced CBT	6.5 5.5	374 309	795 600	94 72	1840 1560
B1	159 140	(150) B1 Preliminary/for S	2299 1950	合格スコア 1980 2級 (1980)	1189 960	(1080) Advanced CBT	5.0 4.0	308 225	595 420	71 42	1555 1150
A2	139 120	A2 Key/for S	1949 1700	合格スコア 1728 準2級 (1728)	959 690	(840) Basic Advanced		224 135	415 235		1145 625
A1	119 100		1699 1400	合格スコア 1456 3級	689 270	Core					620 320

目標



※文部科学省資料をもとに河合塾が作成 ※表中の数値は各資格・検定試験のスコア
 ※ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定、GTECは複数の試験（級）を実施している。
 表では各試験（級）で判定可能なCEFRレベルと対象範囲（スコア）との関係を帯で示している。
 帯の上下の括弧内は上限・下限の数値を示す。当該範囲を下回った場合にはCEFRの判定は行われない。
 また、ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定は、各試験（級）の合格となる範囲を濃い帯としている。
 ※TOEICのスコアは、S&Wのスコアを2.5倍にしたものとL&Rのスコアと合算したもの。

— 海外大学進学セミナー in Nara 参加者募集について—

海外の大学への進学に興味をもつ高校生や進学を希望する高校生を対象に、海外大学の各種情報の提供や助言等を受けることができます。また、実際に海外の大学に進学した日本人大学生との交流時間ももたれるようですので、ふるって参加をしてください。詳しい日時や場所は以下のとおりです。夏休み、本校が会場になるので、参加しやすいですね。

- 1 日時： 2019年7月23日（火） 13:00～16:40
- 2 場所： 登美ヶ丘高等学校
- 3 応募： 申し込みの詳しい資料を取りに国際教育部長岡まで来てください